

7/17  
吉川

# 思ひたがる前に国会

主権者・国民の意思に逆らう安倍政権は、違憲立法とともに葬り去ろう。政府・与党が戦争法案を衆院で強行可決した騒ぎにたいし、16日、国会周辺に怒りの声を上げ続けた人たちの思いです。



国会正門前から国会前までの交差点まで延びる石垣に座っていた小林杏(あんぬ)さん(34)は、妊娠中の身をねじて国会に初めて来

ました。戦争法案が成り立したら、「4歳の上の子や生まれた子どもが史の歴史の犠牲者だ」という思いがあります。杏(あんぬ)さんは、妊娠中の身をねじて国会に初めて来ましたが、「戦後70年、平和を守ってきた安倍政権は

まじめな政治家ではありません」。

その頭数になれば

思つ」

大学の立て看板をみ

て初めて参加した大學生もいます。東京都内

の大學生たち18歳男性

は「自分や家族が殺さ

れるのはいやだ。それ

だけ反対する理由は

強烈です」

腕が真っ赤に日焼け

している星野文人さん

(77)も、「地元神奈川県

平塚市で戦争法案反対

のピラを200枚配布するなど行動してい

ます。戦争中、低空飛

上を飛んでいった米軍機から見えた兵隊の顔が忘れられません」。

安倍首相は誠実に議論をしようとしていません。政治家として失格です。

7歳と8歳の男の子の孫がいます。私が戦時

中に経験したようなひ

もじい思いを孫たちにさせたくないありません。

何としても廢案に追い込みたい」と語りました。

## 妊婦が初参加の学生が戦争体験者が

「戦法違反の戦争法は廃案」と強行採決に抗議する  
人たち(16日、国会正門前)

立った。戦争法案が成

立

て

いる

こと

の

積み重ねで、

それは実現できる私

い」。

戦争体験者の思いも

強烈です。

傍らで妻の雅子さん

(77)も、「私たちの行動

が大き反対世論をつ

くっています。民主主

義の力で安倍政権を倒

すまでここに来ます」。

東京都中央区から15

上を飛んでいった米軍

機から見えた兵隊の顔

が忘れられません」。

安倍政権は誠実に議論を

しようとしていません。政

治家として失格です。

7歳と8歳の男の子の

孫がいます。私が戦時

中に経験したようなひ

もじい思いを孫たちに

させたくないありません。

何としても廢案に追い

込みたい」と語りました。

## 安倍首相 国民への侮辱だ

日本ペンクラブ会長  
作家

岡田 次郎さん

浅田 次郎さん

日本の言論の自由が

危なくなっていると思

いまして、今日は締め

切りをほっぽらかし

て、いろんなところで

しゃべっておられます。

私たちには70年間戦争

しなかったことを誇

りに思つべきです。今

強行採決が行われ、

大変残念に思ひ、大変

不安に思ひます。戦争

学者の割以上が反対

しているのに、なぜ通

すのか全く理解できま

せん。

戦争しない、隣人を

愛する、敵を敵でな

く、同じ人間として大

きに思うようにとい

うのが聖書全体を貫

いています。2月に戦

治国家としての基礎

あると思います。

回の法案は、憲法の拡大解釈をとつづく限界を超えて、これを合意するのは誰が考

えても詭弁(きべん)

です。

憲法が冒頭とされて

いるんです。どうして

もやるなら、順序は改

變が先。そうでなか

ったら、法治國家と

と言えます。聖書といわれ

る根拠は、この二つに

あります。

安倍さんは、どうし

て国民の了解を得ない

ままアメリカと約束

したのが、事は、事

の質否にかかわらず、

國民への侮辱です。こ

すら失礼つあると、私が一番感じたことで

あります。

安倍さんは、どうし

て主張、宗教の違いを

安堵して、人類共通の目

標、生命の尊重、人間

の尊厳を守り続けるた

めだ、みなさん力を合

わせて、歩んでまいり

ませんか。

## 人間の尊厳とともに守ろう

日本力トリック司教  
協議会会長  
東京教区大司教

岡田 武夫さん

浅田 次郎さん

日本の言論の自由が

危なくなっていると思

いまして、今日は締め

切りをほっぽらかし

て、いろんなところで

しゃべっておられます。

私たちには70年間戦争

しなかったことを誇

りに思つべきです。今

強行採決が行われ、

大変残念に思ひ、大変

不安に思ひます。戦争

学者の割以上が反対

しているのに、なぜ通

すのか全く理解できま

せん。

戦争しない、隣人を

愛する、敵を敵でな

く、同じ人間として大

きに思うようにとい

うのが聖書全体を貫

いています。2月に戦

治国家としての基礎

あると思います。